

## 令和4年（2022年）の男体山の火山活動

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

### ○噴火警報・予報の状況、2022年の発表履歴

2022年中変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）
------------	-------------------

### ○2022年の活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図1～2）

噴気異常等に関する通報はありませんでした。

栃木県消防防災航空隊の協力により、9月14日に上空からの観測を実施しました。山頂火口内に噴気や熱異常域は認められませんでした。また、山体表面に噴気は認められませんでした。

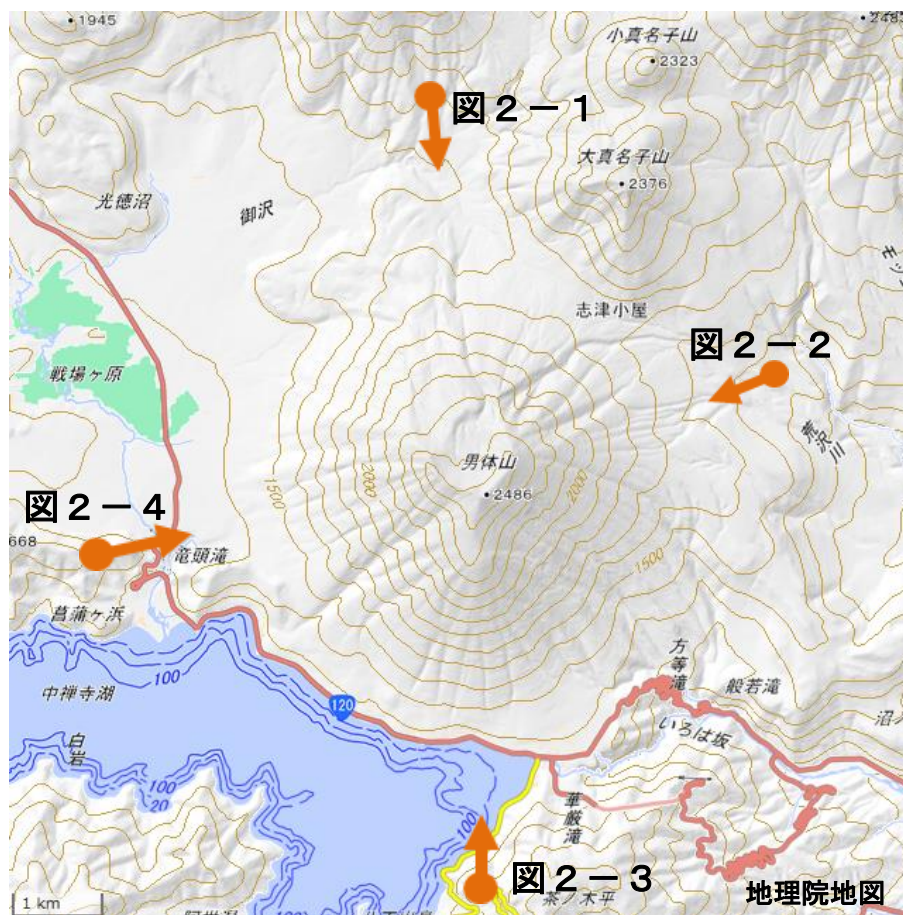


図1 男体山 撮影位置及び撮影方向（橙矢印）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『電子地形図（タイル）』を使用しています。



図2-1 男体山 北方上空からの可視画像（左）と赤外画像（右）

- ・山頂火口内に噴気は認められませんでした。
- ・日射の影響を考慮すると、山頂火口内に地熱域は認められませんでした。



図2-2 男体山 東方上空からの可視画像



図2-3 男体山 南方上空からの可視画像



図2-4 男体山 西方上空からの可視画像

一部、雲のため視認できない部分がありますが、山体表面に噴気は認められませんでした。